

平成27年度 決算報告

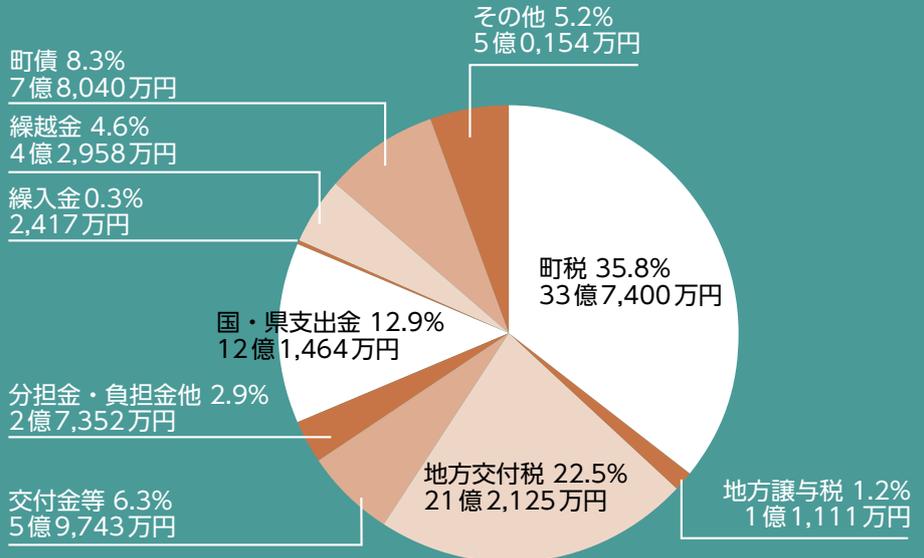
一般会計歳入

歳入総額 94億2,764万円

町の収入で一番大きい町税は、法人税割の引下げにより法人税収が前年度比約23%、1億1,605万円の減となり、町税全体でも前年度比約3.9%、1億3,660万円の減となりました。

地方消費税交付金は、社会保障財源分が増えたことにより、前年度比62.3%の増と伸び、5億2,960万円となりました。

寄附金は、ふるさと応援寄附金が増えたことにより、前年度比476.3%の増と大きく伸び4,191万円となりました。



平成27年度の主な事業 振興計画の6つの柱に沿って説明します。

5 創造と活力に満ちた産業を育てるまちづくり

町内商店の活性化とにぎわいの創出を図ることを目的として「頑張る元気な商店応援事業補助金」を創設し27件の交付をしました。

観光施設では、平成26年度から進めてきた、ながた自然公園のリニューアル事業が、キャビン・ツリーハウスの撤去改修、36ホールのマレットゴルフ場の増設、遊歩道1,200mの整備、公園内の看板の設置を行い完了しました。

6 豊かな文化を育み、次世代を担う人材を育てるまちづくり

「ひとまちがう箕輪の子ども育成事業」を町の重点施策のひとつに据えて、次代を担う子どもたちの育成事業を進めてきました。就学前子育て支援事業への参加者は、1,369人で前年度比45.5%の増となりました。

屋内体育施設は、建設から40年以上が経過している町民体育館と武道館の耐震診断を実施しました。また、豪雨時に対応できるように、社会体育館の雨水ポンプ槽増設工事を行いました。

3 住みやすく人にやさしい都市基盤の整備を目指したまちづくり

町道の舗装、側溝維持修繕は、緊急度・地域性を見ながらオーバーレイ・舗装打ち替え35か所、側溝改修25か所の事業を実施しました。

公共土木事業関係では、橋梁長寿命化計画に基づき中央自動車道を渡る跨道橋の修繕工事に着手し松島橋、大原橋、大出橋、大出橋歩道橋の上部工の修繕を行っています。

下水道の平成27年度末の整備率は97.5%となりました。

4 環境にやさしく、安心・安全、快適に暮らせるまちづくり

地球温暖化防止対策に取組む「エコアクション21」は認証を得てから、約10年が経過しました。運用経験を基に、町独自のシステムとして環境活動を進めます。

また、平成24年のセーフコミュニティ国際認証取得から4年目を迎え、「あいさつで広げよう地域の絆」をテーマとし、あいさつ運動に取り組ましました。

ハード面では、新規に防犯外灯36基、道路反射鏡16基、赤色回転灯1基などを整備しました。



1 ふれあいを深め、みんなでつくる協働のまちづくり

町は、平成27年1月1日に60周年を迎え、記念式典のほか、多くの人でもみじを描きギネス世界記録®を達成しました。

また、第5次振興計画を町民とともに策定するため、みのわ未来委員会を立ち上げ、新しい振興計画を策定しました。

2 誰もが健やかに暮らせるめくもりのあるまちづくり

福祉医療は、引き続き乳幼児医療の無料化の対象を高校3年生(満18歳に達した最初の3月末まで)まで拡大しています。

また、保育園は、保育料、長時間保育料の見直し及び多子世帯の保育料の軽減策を新たに実施し、保護者の経済的な負担の軽減を図りました。ハード面は、三日町保育園園庭拡張工事を実施したほか、松島保育園給食室設備機器増設工事を実施しました。

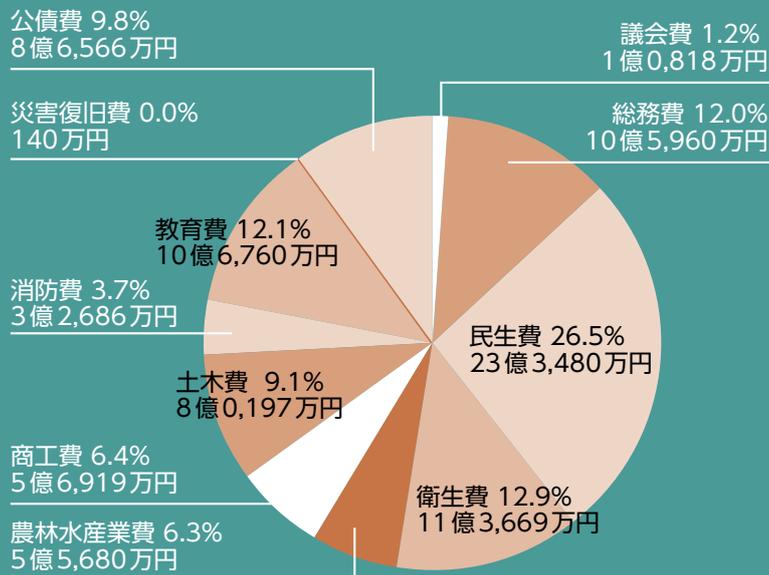
平成27年度は、歳入総額 94億2,764万円、歳出総額 88億2,875万円、歳入歳出差引き5億9,890万円、翌年度へ繰り越すべき財源6,290万円を除いた実質収支額は、5億3,600万となりました。

一般会計歳出

歳出総額 88億2,875万円

民生費ですが、東みのわ保育園の建設完了により、前年度比約16%、5億4,077万円ほどの減となりました。

また、教育費は、前年に比べ18%、2億2,754万円の減となっています。主な要因としては、北小学校多目的室・特別教室増築事業の完了があげられます。



特別会計

会計名	収入済額	支出済額
国民健康保険事業勘定	27億3,100万円	26億8,925万円
特別会計診療施設勘定	5,480万円	5,480万円
後期高齢者医療特別会計	2億3,607万円	2億3,104万円
介護保険特別会計	17億9,425万円	17億4,655万円

企業会計

会計名	区分	収入済額	支出済額
水道事業会計	収益的収支	5億1,113万円	4億8,383万円
	資本的収支	1,000万円	1億9,636万円
下水道事業会計	収益的収支	10億5,854万円	10億2,803万円
	資本的収支	4億4,674万円	8億3,526万円

主な事業

水道事業会計

第5次拡張事業は、下古田地区の増圧ポンプの設置を実施しました。また、老朽管更新事業として配水管布設替工事を実施し、水道水の安定供給に努めました。

下水道事業会計

新たな住宅建築などに伴う下水道需要に応えるため、4地区で下水道管渠埋設工事を実施するとともに、箕輪浄水苑の曝気機及び引込受電盤の更新工事を実施しました。また、「雨に強いまちづくり」事業として、雨水排水事業を、天竜川右岸第二排水区の沢・大出地区で、ボックスカルバート工事を進めました。

町の基金（一般会計）

基金名	現在高
財政調整基金	15億2,078万円
減債基金	1億9,124万円
福祉基金	1億7,869万円
商工業振興資金貸付基金	1億6,000万円
土地開発基金	1億1,000万円
みのわ温泉関連施設整備基金	605万円
その他（図書館建設基金など）	3億2,239万円

町債の現在高

会計名	現在高
一般会計	91億4,397万円
国民健康保険特別会計	848万円
下水道事業会計	111億6,872万円
水道事業会計	17億2,584万円

一般会計の町債（地方債）の借入残高は、平成27年度末で91億4,397万円となっており、実質公債費比率は10.3%となりました。

なお、一般会計以外の会計の借入残高は、下水道事業など総額で129億304万円となっています。